**平成２９年度ＪＡ都市農村交流助成要領**

平成２９年７月

ＪＡ都市農村交流全国協議会

１．目的

都市農村交流等の取組み活発化および質的向上を期して、会員活動に関する費用の一部助成を行います。

　　※都市農村交流等の取組みとは、ＪＡ食農教育（グリーン・ツーリズム、農業体験、

料理教室等）、婚活等を主な交流内容としたものとなります。

1. 助成対象
2. 対象団体：ＪＡ都市農村交流全国協議会会員のＪＡおよび都道府県中央会の会員。但し、全国機関・賛助会員・学校教育機関会員は含まない。
3. 対象事業：平成２９年度の計画事業･活動、かつ平成３０年３月までに実施の以下の事項を対象とする。
4. 新たな都市農村交流等の体験企画の取組みに関する貸切バス代金や募集チラシ・ＷＥＢページ製作費の一部
5. ＪＡ・中央会職員または組合員等を対象とした都市農村交流等の取組みに関する人材育成のための勉強会の講師謝金･旅費の一部
6. 本協議会が認めたＪＡグループ主催の研修会・セミナーへの参加費の一部
7. 助成会員数：上限３０会員
8. 助成の条件および助成金額
9. 新たな交流体験企画の貸切バス代金および募集チラシ・ＷＥＢページ製作費について、1申請上限３万円(税込)を助成する。例年実施している交流体験企画は対象外とする。

但し、貸切バスの手配・精算は農協観光に依頼すること。

【２(2)①】

1. 受入れのための勉強会講師等について、1申請上限３万円(税込)を助成する。

派遣依頼は本協議会事務局経由または会員が直接行うことができる。

【２(2)②】

1. ＪＡグループ主催の助成対象の研修会・セミナーへの参加費について、一人当たり上限５千円(税込)を助成する。

但し、１研修会・セミナーにつき１会員２名までとする。

＜助成対象研修・セミナー＞

◆平成２９年度リスクマネジメント研修会

１１月・１２月・１月・２月東京開催予定

　内容：講義、実践報告、演習などの予定

［主催:（一社）全国農協観光協会］

◆平成２９年度全国家の光食農教育リーダー研修会

　福岡会場：平成３０年１月開催予定

　東京会場：平成３０年２月開催予定

　内容：講演、実践報告、講義、実技などの予定

［主催：（一社）家の光協会］

※現在対象としている研修・セミナーは上記のとおりです。

 　　　　　　　　　　　　　　　　 　【２(2)③】

1. ＪＡ都市農村交流全国協議会主催の研修・セミナーへの参加にかかる旅費

　について１人あたり上限５千円（税込）を助成する。

但し、１研修会・セミナーにつき１会員２名までとする。　　【２(2)③】

1. 上記(1)～(4)の実施は平成２９年４月１日から平成３０年３月３１日まで

の期間内に実施するものを対象とする。

※終了分も対象としますのでお問い合わせください。

助成金額は３万円(税込)を上限とし、これを上回る費用は、ＪＡの負担と

し、下回る場合は実費とする。但し、前項(3)・(4)のセミナー・研修会に関しては、一人当たり５千円（税込）を上限とする。

（6）前項(1)・(2)は、年間１会員いずれか１回限りの助成とする。

但し、前項(3)･(4)のセミナー・研修会に関しては、前項（1）・（2）の助成金の支給に関わらず、年間１会員１回の助成とする。

４．申請手続き

1. 応募開始日

随時受付をいたします。但し、先着３０ＪＡに達し次第、締め切りとする。

但し、同日に条件を満たす応募が３０ＪＡを超えた場合は抽選により

決定します。

1. 交付申請書の提出

「様式１交付申請書」に必要書類を添付の上、郵送、ｅ-mailまたはファックスにて協議会事務局へ送付する。

1. 回答

事務局は申請内容を確認し、順次、助成の｢様式２助成決定通知書｣にて回答する。

　　(4)実施報告

　　　 助成が決定した申請団体は、対象事項の終了後1週間以内に「様式３実施報告書」に必要書類を添付の上、郵送で提出する。

５．助成金の支払い

1. 「様式３実施報告書」の提出後、内容の確認が取れ次第、以下の（2）～（5）に基づき、様式３の提出日の翌月末までに指定口座へ支払うものとする。
2. 貸切バス代金【２(2)①】については、農協観光(取扱支店)からの本協議会あての請求書に基づき、本協議会が直接農協観光へ支払うものとする。
3. 募集チラシ・ＷＥＢページ製作費【２(2)①】については、申請会員宛ての請求書（写し）に基づき、本協議会が申請会員の指定口座に振り込むものとする。
4. 勉強会講師謝金･旅費等【２(2)②】については、講師または講師所属団体から本協議会あての請求書に基づき、本協議会が直接支払うものとする。
5. 研修会・セミナーへの参加費【２(2)③】については、本協議会が申請会員の指定口座に振り込むものとする。

６．その他

（1）保険の加入

　　　　交流体験企画実施の際、利用した貸切バスで交通事故等が発生した場合、当協議会はその責を負わないものとする。貸切バス利用に際しては、各自旅行傷害保険加入等の対策を講じることとする。

（2）助成金の取消し・返還

　 申請書の記載の通りに実施されていないことが判明した場合は、助成金の支払いを取り消す（支払い済みの場合は返還を求める）場合がある。

以上

|  |
| --- |
| 本件に関するお問い合わせ】ＪＡ都市農村交流全国協議会事務局（ＪＡ全中　JA支援部　組合員・くらしの対策推進課　担当：工藤）TEL：03-6665-6249／FAX：03-3217-5073E-mail：ja-koryu@zenchu-ja.or.jp |

様式１－１（交流用）

ＪＡ都市農村交流助成　交付申請書

提出日：平成　　年　　月　　日

会員名

申請者名　　　　　　　　　　　印

所属部署

連 絡 先　 　（　　　）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施予定日 |  |
| 交流体験名 |  |
| 内　　容 |  |
| 予定参加人員 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名 |
| 申請金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（税込） |
| 添付書類 | □開催要領　　□告知チラシ（ポスター）　□見積書（写）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）※見積書については、試算表等でも可 |
| 貸切バス代金申請の場合 | 利用バス会社：取次農協観光支店： |
| 備　　　考 |  |

 事務局記載　受領日：　　　　年　　月　　日

様式１－２（研修会・セミナー用）

ＪＡ都市農村交流助成　交付申請書

提出日：平成　　年　　月　　日

会員名

申請者名　　　　　　　　　　　印

所属部署

連 絡 先　 　（　　　）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施予定日 |  |
| 研修会・セミナー名 |  |
| 内　　容 |  |
| 参加人数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名 |
| 参加者名※1会員2名の上限 | 部署名：役　職：氏　名： | 部署名：役　職：氏　名： |
| 申請金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（税込） |
| 添付書類 | □開催要領　　□告知チラシ□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 備　　　考 | ※旅費申請の場合は、交通手段・経路・金額（往復）を記入。 |

　　　 事務局記載　受領日：　　　　年　　月　　日

様式２

　　　（会員名）

　　　　　　　　　　　　殿

助成決定通知書

文書番号　により、平成２９年　　月　　日に申請のあった

　（交流企画名称又は研修・セミナー名称）　　　　　について、

××，×××円を助成することといたしましたので通知します。

平成２９年　　月　　日

ＪＡ都市農村交流全国協議会